

第 18 回 千葉支部評議会の概要報告

開 催 日 時	平成 22 年 5 月 26 日 水曜日 P M 14 : 30 ~ P M 16 : 00
開 催 場 所	ホテルプラザ菜の花 4 階中会議室<楨>
出 席 者	加瀬評議員、菅藤評議員、高原評議員、中島評議員、並木評議員、松本評議員 (五十音順)
議 題	
	1 . 平成 22 年度千葉支部事業計画年間スケジュールについて
議 事 概 要 (主な意見等)	<p>1 . 協会けんぽの赤字を国庫補助率の引き上げで補てんしていくが、それにあたり、大企業が加入する健保組合の健保料率が引き上げされるとの新聞記事を見た。これについて説明してほしい。</p> <p>中小企業は景気悪化の影響を大きく受けており、報酬月額も下がり続けています。また、医療費は右肩上がりで、高齢者も増加し、支援金等も上昇しています。これらにより、4500億の赤字となっていますが、これを解消するため、赤字の複数年度償還、補助率の引上げ、支援金の総報酬制導入となりました。</p> <p>健保組合の肩代わりと言われていますが、高齢者医療にかかる納付金を応能負担していただくということで、加入者の報酬の高い健保組合は負担が上がり、報酬の低い健保組合は、支援金は下がります。1462組合のうち、3分の1の550組合は下がるということです。健保組合の足並みがすべて揃っているわけではありません。協会けんぽは被用者保険の最後の受け皿であり、加入者も多く、平均標準報酬の割に、支援金負担が多くなります。こうした背景も御理解いただきたいと思います。</p> <p>2 . 自己負担軽減通知の内容について説明してほしい。</p> <p>現在の服用薬とそれをジェネリックに切り替えた時の負担軽減額をご案内する予定です。ジェネリック医薬品は複数の品目があり、その中で一番低い負担軽減額をご案内いたしますので、それより軽減される可能性もあります</p> <p>3 . 定型業務のアウトソーシングとあるが、レセプト点検は協会けんぽのコア業務であり、レセプトは非常にセンシティブな情報であると認識しているが、どのようなアウトソーシングをするのか説明してほしい。</p> <p>付箋を貼る等の単純作業のみをアウトソーシングします。協会の中に業者を派遣してもらい業務をしてもらいます。レセプトを外出しするということではありません。また、レセプト点検そのものはアウトソーシングいたしません。</p> <p>なお、1次審査は支払基金で審査されています。件数も非常に多く、保険者とはまた別の審査機関に1次審査をってもらうことにより、適正で効率的なレセプト点検ができると国も考えているものと思います。</p>

4. 9月に実施予定の健保委員研修会の中身について教えてください。

今後の喫煙対策として受動喫煙対策は非常に重要です。協会けんぽとしてもこれに係る対策をしていきたいと考えています。まだ対策を取っていない事業所も非常に多く、まず、各事業所にアンケートを取って動機付けしていただき、9月に研修会で受動喫煙の第1人者である大和浩教授に講演していただき、受動喫煙の情報提供をして、アンケートも取り、対策について考えていただけるようにしていきたいと思います。

5. 前回評議会の議題であるが、石油健保組合の解散にかかる、石油健保の資産負債について教えて欲しい。

解散時点での資産を協会引き継いでいます。石油健保時代の医療費を賄えるだけの資産を引き継いでいます。協会の財政に影響を与えるものではないと認識していますが、仮に石油健保に滞納事業所があれば、収納対策を取らなければ、結果として悪影響を与えてしまうかもしれないということは考えられます。

6. 前年度の健診受診率を教えてください。また、特定健診はどうですか？

生活習慣病予防健診は34.6%で、事業者健診データ0.9%を合わせると受診率は35.5%となります。一方で特定健診の受診率は伸びておりません。今年度からは受診券直送方式にしたのですがそれでも状況が好転しておらず、国民健康保険でも受診率が下がっていることを考えると、制度的な問題があると言えるのではないのでしょうか？また、広報の観点からすると、例えば韓国では国を挙げてPR活動をしています。日本は国、厚生労働省におけるPRがまだまだ低いのではないのでしょうか？

7. 保健事業での市町村へのアプローチを実施しており、現在4市1町の協力が得られたとのことだが、詳しい事業内容を教えてください。

市町村の国民健康保険加入者に対する特定健診に協会けんぽの加入者をはじめとする被用者保険の加入者も受け入れていただけるよう活動しています。元々受け入れていただいている市原市以外（山武市、富里市、東金市、大網白里町）についてはこちらで活動をしてやっていただけるようになりました。

特記事項

- ・ 第18回千葉支部評議会 傍聴人は1名。(1社)
- ・ 次回、第19回千葉支部評議会は、平成22年6月30日(水)に開催する。